

## 鳥栖市教育委員会 議事要旨

### 1 会 議 名

教育委員会 9 月定例会

### 2 開 催 日 時

平成 29 年 9 月 13 日（水）8 時 30 分開会 9 時 25 分閉会

### 3 開 催 場 所

鳥栖市役所 南別館 2 階会議室

### 4 会 議 の 公 開

公開

### 5 出 席 委 員

天野教育長、古澤委員、吉原委員、戸田委員、副田委員

### 6 出席事務局職員

白水教育次長、江寄教育総務課長、平川学校教育課長、  
佐藤生涯学習課長兼図書館長、木村学校教育課参事兼課長補佐、  
中島学校教育課参事兼教育相談係長、山津生涯学習課参事、  
豊増学校教育課長補佐兼学校給食センター所長兼学校給食センター係長、  
原教育総務課総務係長、有馬学校教育課学校教育係長、  
八尋生涯学習課長補佐兼生涯推進係長、久山生涯学習課文化財係長、  
栗山生涯学習課図書係長

### 7 傍 聴

1 名

### 8 経 過 報 告

8 月定例会以降の経過報告

### 9 議 事 録 承 認

8 月定例会の議事録承認

【承認】

### 10 議事及び審議結果

なし

### 11 協議報告事項

- (1) 平成 29 年度全国学力・学習状況調査について
- (2) 第 4 回通学区域審議会について
- (3) 教職員の措置要求について

### 12 今後の予定等

教育委員会関連の主な行事について報告

### 13 次回会議予定

教育委員会 10 月定例会 平成 29 年 10 月 11 日（水）午前 10 時 30 分から

## 鳥栖市教育委員会 9 月定例会議事録

### ●天野教育長

皆さん、お早うございます。9月の定例議会のために、今日は8時半より、こうして委員さん方、お越しいただきまして、ありがとうございます。議会の方も昨日、一般質問の3日目が終わりました。議員さんも20名の方から一般質問が出されて、盛り沢山の気合の入った一般質問が行われています。

先週の日曜日の10日は、素晴らしい天気の下に、鳥栖中学校と基里中学校の体育大会が実施されました。委員の皆様に参加していただいたことを本当に有り難く思っています。大規模、小規模というような中学校ですけれども、規模に合わせた、引き締まった素晴らしい体育大会が行われたと思っております。

これから、いよいよ8つの小学校の運動会シーズンに入りますけれども、いきなり、今度、台風18号がやってくるということで、非常に心配をしております。17、24、10月1日ということで、3日間の運動会の日程の中で、無事に天気に恵まれて行われればと思っております。また、残暑が厳しいということで、児童の健康面について、しっかり配慮をしてということで思っております。

それでは、只今より9月定例会を始めます。最初に経過報告をお願いします。

### ●江寄教育総務課長

(資料に基づき説明)

### ●天野教育長

有難うございました。この経過報告について、何かご質問等ありましたら、委員の皆様方、お願いしたいと思います。いいでしょうか。

(「はい」の声あり)

それでは議事録承認にいきます。議事録承認につきましては、前回は沢山のご意見をいただきまして、2ページから11ページまで、これだけ、議事録ということでまとめていただいております。何かありましたら、事務局の方へお願いいたします。それでは、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり。)

では、協議報告事項、今回は報告事項のみになっております。最初に平成29年度全国学力・学習状況調査についてお願いします。平川課長。

### ●平川学校教育課長

(資料に基づき説明)

### ●木村学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

(資料に基づき説明)

### ●天野教育長

詳しく、どうも有難うございました。それでは、委員の皆様方からご質問、ご意見等ありましたら、お願いします。古澤委員。

### ●古澤委員

報告、お疲れ様でした。学校訪問等をさせていただく中で、どの学校でも創意工夫を凝らして、先生方が子どもたちに分かるようにと、ご指導されているのは、よく承知しております。だから、そういったことの積み重ねで、この結果になっているのかなと感じました。「ご苦労様でした」という気持ちです。

それと、報告の中で14ページ、2の全国との差があったという中の最初の文で、「家の人と学校での出来事について話をしますか」というのが、他のいろんな説明の中で1番、気になりました。これは、子どもさんから言うばかりではなくて、子

どもさんが基本的には「今日、学校でこんなことがあったよ」と。それは、良い事もあれば、嫌なこともあるかもしれない。保護者の方も「今日、どうだった」というようなのは聞いてあるだろうとは思うのですけれども、一方通行でなくて、お互いの状況をというふうにしていかれると、こういった部分は、浸透すればグリーンと飛躍的に伸びるだろうと思います。学力の方を1点でも上げるというのは、並大抵ではできないことだろうと思いますけれども、こういったことについては習慣としてされるように、PTAを通じてなり、学校を通じてなり、いろんな形で取り組みをしていただけたらと。これは要望です。返事は要りません。

●天野教育長

どうも有難うございました。他にありませんか。吉原委員。

●吉原委員

今、報告がありまして、平均的にいっても今年は成績が良かったということで、来年の6年生、1年生にはプレッシャーがかかると思います。凶形の方が苦手であったということで、折角、鳥栖市は電子黒板等のIT機器も入れていますので、ビジュアル的に見られて、解りやすくできる分は、学校訪問とかでも見させていただいていますので、そういうのもなるべく活用して、正答率を上げていくといいかなと思いました。参考のために、全国のトップの成績というのは、もし、正答率のデータがあれば、トップがどれ位、正答率があるのか、教えていただくと。あくまでも全国平均と佐賀県と鳥栖市だけなので。

●木村学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

今、こちらに無いので、後ほどということによろしいですか。すみません。

●天野教育長

小学校の、例えば、国語Aとか算数Aの79とか83はトップレベルです。福井とか秋田と変わらない位のレベルですね。そういった感じですよ。本当。これは、数字的な面から見ると、随分、伸びています。古澤委員。

●古澤委員

17ページ。これは、26年度の調査の時にも、過去において、朝食をとっていない子どもさん方の学力は、他の生徒さんよりも落ちるとというのが、教科毎に比較した分で、データがきちっと出ていました。恐らく、今回の分もそこまで分析されていたのだらうと思うのですけれども、やはり、朝からエネルギーが無い状態で学校に行くと、脳の働きも悪くて、理解力も落ちるといことだろうと思います。そういう中で、1番目の回答としては、全国とか県内と比較すると、幾らか良いようなので、少しは安心しましたけれども、これも、やはり、100%を目指して、これこそ、頑張っていたきたいと思っております。これも返事は要りません。

●天野教育長

中学校は良いのですけれども、小学校がちょっと悪いのがあります。逆だろうと思うけれども。14ページにあるように、小学校の方が良くないのですよ。中学校は良いのですけれどもね。他にありませんか。

●戸田委員

すみません。14ページの2(1)の54番、57番についてですけれども、先程、木村さんの方からの、どのように学ぶかというのに関わる問いだと思のですけれども、鳥栖市が低いというのもあるのですけれども、全国もそんなに高くないのですよね。もっとしているのではないかなと思っていたのですけれども、質問の仕方なのか、どの辺にひっかかって、こういうふうになったのかというのが1つと、鳥栖市における、こういった取り組みを主体的に学ぶだとか、アクティブラーニングではない

ですけれども、こういったものの見方の実践授業をしておられるのかと思うのですけれども、この項目についての分析を少し教えていただけませんか。

●木村学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

総合的な学習の時間に対する教師の取組みの状況が大きく関わっています。実際、これは、この調査から分かったものではありませんけれども、全国的に進めているところと進めていないところがあると聞いております。学力が高いところ、福井県とか秋田県が出ましたが、それらの県は、総合的な学習の時間が凄く進んでいると言われています。だから先生方も一生懸命、それを中心に話し合い活動に取り組んでいるということです。ここを中心にカリキュラムを組んで推進している学校があるとも聞いています。ただ、それをしていないところは、こういうふうに落ちてしまうということを知っています。

それと、①が「当てはまる（そう思う）」、②は①の次の段階の「どちらかと言えば当てはまる（そう思う）」です。よって、②が結構、多いという場合があります。分析してみると。今回は①だけを集めていますけれども、②の「どちらかと言えば当てはまる（そう思う）」というのも含めると、もう少しこっちの方が増えてくると思われます。

●戸田委員

はい、分かりました。ありがとうございました。

●天野教育長

これは、4択、5択だったかな。

●木村学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

4択です。

●天野教育長

4択だったね。はい、どうぞ。

●副田委員

先程の朝食の話に戻りますが、中学生の方が小学生よりも朝食を摂っている確率が高いというお話についてです。もしかしたら、中学生は自分で準備をして、きちんと食べることができるのではないかと思います。それで、小学生の場合は、親が出してくれなければ、受動的で食べないということがあると思うのです。ですから、そのところを、例えば、学校の中で、自分で、前の日のご飯で、おにぎりを作って何かをとく、自分で卵焼きを作れるかなとか、何かそういうふうな感じで、小学生に指導していくと、推測ではありますが、朝食率が上がるのではないかなと感じました。以上です。

●天野教育長

他にいらっしゃいますか。

●古澤委員

全体を通してですけれども、この調査結果を各校長先生、また、先生が目にした時には、やはり嬉しく思われるのではないかと思います。吉原委員は、プレッシャーに感じるとおっしゃったけれども、そういう部分もあるかもしれませんが、ポジティブに考えれば、やれば、こういう結果が出てくるというふうな理解をされる先生方が多いのではないかと思います。ただ、浮かれられることは無いと思うのですけれども、これは、1つの現実と見て、市内の生徒の実力はこうだというふうに、それはそれで、いろんな判断の材料の1つとして理解をされた上で、望むことは、いろんな、教科「日本語」もそうですけれども日々の学校生活、学習、それを通じて、子どもたちが真に生きる力、これを身につけることの一環になればな

と思っています。これについては、どうお思いでしょうか、学校教育課長さんは。

### ●平川学校教育課長

おっしゃる通りだとは思っております。私は、今、これを改めて見ていて、17ページの59、65、86、この辺りを見ると、中学校の授業は変わったなと思います。

「目あて」や「ねらい」を示されている授業と、こんなに子どもたちが感じている。それをまとめて、ノートにちゃんと書いたという記憶が私の中にはありません。また、86番、数学の授業が将来、社会に出た時に役に立つと、昔、思っていませんでした。入試だけと思っておりました。そういうことを考えると、本当に今の授業は子どもたちに考えさせたり、それを使わせたり、実践的なものになっている。こういうところが上がっているところは、先生方に自信を持ってもらいたいと思いますし、こういうのを続けることで、数学も上がっていくと思っています。ですから、先生方に悪いところは悪いところで指摘をしていかなければなりません、良いところは良いところで自信を持ってやって欲しいと思います。先生方がやっていくことをきちんと理論づけて整理をしてあげる。そして、「ここは頑張っていっちゃいますよ」と、「ここは先生方の力が繋がっていますよ」と、「子どもたちに伝わっていますよ」というところを整理してあげることで、先生方も迷わずにやれるのではないかなと思っております。是非、子どもたちには、こういうことを通して、「生き抜く力」というふうに今、言われてきておりますけれども、そういう力を身につけさせていかなければいけない、そして、やったことに子どもたちは応えてくれていると思っています。生徒と教員が一体となって、益々、鳥栖市の子どもたちを育てていきたいと思っております。

### ●天野教育長

どうも有難うございました。他に委員さん方、いいですか。

今回の結果は、本当に良い結果が出ております。特に小学校の方は高い、全国よりかなりの上のレベルだということで安心しました。中学校の数学の方は、伸びてはいるものの、全国に比べるとまだまだ低いという結果は、しっかりと受け止めなくてはいけないと思っています。それと、この上位と下位の分布を見ると、上位がないのですよ、中学生は。小学校は上位が沢山いるけれども、中学校の3年を見ると、上位がガッと落ちるのですね。そこで平均点を落としていきます。ということは、何を表すかということ、伸びていないのですよね。伸びていない、即ち、結局、小学校の時に上位にいた子たちは、どうしてもこれは行きますから。県立、私立の方に出ますから。それが、ワッと100名近い子どもたちが、上位が大分、出てしまった後、中学校で頑張っていくのですけれども、やっぱり上位が伸びきっていない。しかし、国語は、そこそこ上位もいたのですけれども、数学が伸びきっていないということで、さっきから言ったように、数学の授業については、今後、しっかりと検討していく余地があるだろうと思っております。「図形」の領域等もありますので、電子黒板を使うとか、じっくり教える内容が多いものだから、どうしても知識理解的な教え方をやっちゃっている部分があるのですね。やっぱり、じっくり考えさせるような場面をしっかりと押さえてやっていかないと伸びないのではないかなということです。まあ、習熟度別でやるとか、それぞれ取り組んでいただいておりますけれども、今後、鳥栖市の課題は、この上位層を如何に3年間で伸ばしていくかということを含めて、勿論、下位も大事ですし、しっかりやっていただいておりますけれども、その辺のところをじっくりやらないと、全部が相乗効果で上がっていかないとと思っています。

ということで、結果が出たということ、今度、説明責任がありますので、各学校

で保護者等、それから地域等にも説明をしていくことの公表の仕方について、課長の方からお願いします。

### ●平川学校教育課長

現在、各学校では、自分の学校の良いところ、課題について、分析をしっかりしているところがございます。それについて、それから先程から話題になっております質問紙の内容についても分析をして、学校でやること、そして、家庭でお願いすること、それについて、保護者の方に文書で回答するとともに、学校のホームページ上で公開をするようにしているところです。以上でございます。

### ●天野教育長

そういうことで、しっかり説明責任を果たしてということで、各学校、来年に向けて、また、頑張っていくと。12月、今度また、県での学習状況調査がありますから、佐賀県の場合は再来年、全国レベルまでというのを目標にやるということで、今後とも思っております。

それでは次に行きます。2つ目に、第4回通学区域審議会についてお願いします。

### ●平川学校教育課長

(資料に基づき説明)

### ●天野教育長

第4回通学区域審議会についての報告ということになりましたが、委員の皆様方からご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

最初のスタートは、基里中学校区の活性化ということを大きな目標のもとに取り組んだ訳でございますけれども、1回、2回、3回、やってきて、結局、第4回というのをこういう形で、鳥栖駅周辺まちづくりの進展を踏まえて、今のところは、まだ見えない部分もあるということで、方向がしっかりしたところで、再度、立ち上げていくというようなことでご了承いただいたということですが、結局、4回、やった中で、多くのご意見をいただいて、基里中学校区の在り方であるとか、他の大規模小学校、そういった学校の対応の仕方についても色々なご意見をいただいて、非常に有意義な会ではあったなと思っております。

古澤委員さん、ありましたら。

### ●古澤委員

今、教育長がおっしゃったように、当初の目的が達成できないまま、駅周辺開発との絡みで中座したような形になりましたけれども、こういう会議を計画したこと自体が無理だったのではないかという話も委員さんの中から出たように思いますけれども、基里中学校に特化して、あそこを何とか活性化しないといけないという発想からは、通学区域審議会を立ち上げたのも、意味無くはなかったのかなと、委員として、個人的には思っております。皆さん、それこそ、携わった方については、そういう課題に認識を持ちつつ、いろんなことに活着していると思っておりますので、これで終わったにしても、しっかり継続的に、今度、見込みがたった時に立ち上げて、1回でもやってきているからですね、4回位、会議があったかなと思っておりますけれども、共通認識は進んでいるだろうと思っておりますので、1から立ち上げるよりも早いかと思っておりますけれども、根底では、出来たら、基里中学校の活性化は活性化で平行的に考えていただけたら有り難いなと思っております。以上です。

### ●天野教育長

どうも有難うございました。それでは、委員さん、いいでしょうか。

(「はい」の声あり)

それでは次に教職員の措置要求について、お願いします。平川課長。

## ●平川学校教育課長

(資料に基づき説明)

## ●天野教育長

どうも有難うございました。ということで、措置要求が上がったことへ、うちの方がこういう形で回答するという流れになっております。委員の皆様方から、ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

現在、この女性の先生はどうか。今の状況をお願いします。

## ●平川学校教育課長

はい。校長がヒアリングをする中では、校長の提案等を出来る限り受け入れて、今、校長がそうやって努力をしていることについても、感謝の気持ちを持って、子どもたちのためにという努力をさせていただいているところです。私から校長の方には、あくまでも、先生方の健康管理については、是非、よろしく願いをしますということで、他の先生方との授業の関係もあります。授業の組み替え等については、出来る範囲で努力をするようにと指示をしているところでございます。以上でございます。

## ●天野教育長

いいでしょうか、皆さん。

音楽が非常に熱心な先生で、素晴らしい先生なのです。この先生が行くところは、とっても素晴らしい音楽指導をするし、音楽祭なんかも、とっても盛り上がる。子どもたち、大好き、力を持った先生なのです。ただ、音楽に特性があるものだから、音楽室で楽器をガンガン使うものだから、どうしても音楽室にこもられるとか、そういうこともあって。しかし、今年になって、今度、校長も代わりましたし、校長としっかり声掛けをして、校長の方も声掛けをしながら、授業の組み替えをするとか、午前中に音楽をするとか、そういうことをしながら、今、対応をして。今、話があったように元気に取り組んでいただいているということですので、特別教室のエアコン設置ということは、すぐ出来ることではなくて、今回の一般質問でも数名の議員さんからのご質問があって、確かに緊縮をしっかりとしておりますし、今、トイレの方が終わってということも含めて、今後を考えていかななくてはいけないことではあるのですけれども、すぐに出来ることでは無いと思って、換気扇をすぐに設置してということで対応し、数字的なものから言うと下がったのですけれども。これで安心をしている訳ではないのですけれども、また、来年、暑い夏が来ますから、そういうことも含めて、しっかりと考えて、うちとしても取り組んでいきたいと思っております。それでは、そういうことで、今回の報告は終わります。

今後の予定ということで、お願いします。

## ●江崎教育総務課長

(資料に基づき説明)

## ●天野教育長

有難うございました。11月20日、21日については、前回、宮崎に行った折に調整をした日にちを書いておりますので、まだ案ということで示しておりますので、よろしく申し上げます。何か今後の予定についてありますでしょうか。

それでは、これもちまして、教育委員会9月定例会を終わります。皆さま、どうも有難うございました。